

風と太陽のくにからの通信誌

# カラゴロリ

11  
2011



Union is strength.

## 「団結は力なり」

秋も深まり紅葉の季節となりました。色付いたブナの葉が2枚、寄り添う姿です。そんな様子から浮かんだ言葉は、Union is strength. 一人ひとりの力は小さくても、団結すれば大きな力を発揮することができるという意味です。これからの季節、身も心も寄せ合い、暖かく、たくましく日々を過ごせるといいですね。

(絵：金井麻耶)

風のおと

よろず相談引き受けます。

学校の先生方へ

皆さんにお願いしたことがあります。

ここ赤城で、プログラムの指導者、生活の指導のお手伝いをする指導者の研修会を今秋に開催しました。参加者27名です。昨年度も一昨年度もこの研修会は実施しています。今年とあわせると82人もいらっやいます。皆さん、ぜひご活用ください。赤城青少年交流の家にご連絡いただければ、お手伝いいただける方を探します。

青少年教育団体の指導者の方々へ

団体、指導者、施設、みんなで協力をしませんか？

私たちも、体験の風『遊びリンピック』という事業をしています。この事業、来年度は皆さんにお手伝いいただいて、実施したいのです。同じように、お手伝いにも伺いたいし、団体同士もそうやって手伝いのし合いをしてほしいのです。

他団体への橋渡しが必要ならば、私どもがお手伝いをさせていただきます。また、前述しました、研修会修了の指導者もお手伝いに伺います。こんなこと考えてみたいな〜と思ったなら、ぜひご連絡ください。

所長 桜井義維英

## ジェンテ・ミュウダの子どもたちとともに

2年目になるこの事業は、昨年度に引き続き、大泉町のブラジル人学校のみなさん24名を対象に実施しました。

### ●事業のポイント

- 今年度の実施ポイントは、
- ・自然体験活動のテント泊・ツリーイングを取り入れたこと
- ・日本文化体験では、もちつきや赤城神社参詣、郷土料理「おつきりこみ」づくりをしたこと
- ・交流体験では、ダンス発表の折にたくさんの宿泊者のみなさんと触れあい、茨城県真壁市の子ども会と一緒にレクで楽しんだこと
- ・3日目は、通訳無しの簡単な日本語のみで進行し、生きた日本語の学習ができたこと

### ●ジェンテ・ミュウダ校の声

生徒からは、日本人の子どもたちとの交流について、「日本語がわからなくても交流できた」「彼らがどのように感じてどんな人たち



初めてのもちつき。おいしそうに食べてました(^\_^)v=10月8日、交流の家屋根付き広場にて

### ◆◆◆プログラム概要◆◆◆

#### 《ねらい》

以下の目的に沿った、外国籍生徒に対する体験活動プログラムを開発・実施する。

- ① 日本語学習機会の提供
- ② 日本文化・日本人との交流促進
- ③ 外国籍住民への施設広報

#### 《連携機関》

- ・群馬県生活文化部国際課
- ・NPO 法人オトナリサン
- ・ジェンテ・ミュウダ校

#### 《スケジュール》

	午前	午後	夕
一日目	開校式 アイスブレイク	テント設営 もちつき&野外炊事	日本語学習
二日目	移動(赤城山へ) 赤城神社参詣 ツリーイング	移動(交流の家へ) ネイチャーゲーム 休憩	ダンス発表 交流レクリエーション スポーツ
三日目	郷土料理「おつきりこみ」づくり	ふりかえり 閉校式	

なのかを実感できた」「日本語を学べる機会になった」「彼らが喜んでくれたことに感動した」などの声が聞かれました。その他のプログラムについても、初体験ながらたくさん学んでたくさん楽しめたようです。

先生方からも外国籍生徒向けプログラムとして高い評価をいただきました。

### ●プログラムをNPO法人「オトナリサン」が支える

実はこうした成功の裏には今回、県の外国人向け指導者養成事業で一緒したNPO法人「オトナリサン」の活躍があります。プログラムの進行やネイチャーゲーム指導、事後の関わり、他学校へのアプローチなど、積極的に活動しています。子ども達が日本の地域社会に一步踏み出す道しるべとなっており、正に多文化共生の救世主だと思います。今後もよりよい協力体制を築いていきたいと思っています。(文:山崎)

## これからの動き

### ■12/17(土)★参加者募集中

【赤城バドミントン教室～元オリンピック代表山田英孝選手が熱血指導～】バドミントンの山田英孝選手によるバドミントン教室を行います。初心者でも楽しく参加できます。※対象：小学生

### ■1/15(土)～16(日)★参加者募集中

【あかぎアドベンチャープログラム体験会】あかぎアドベンチャープログラム(AAP)の体験を通じ、その手法・効果や児童・生徒の変容を見る視点を学びます。※対象：指導者、あるいは指導者を目指している方

### ■12/10(土)～12/11(日)★参加者募集中

【青少年自立支援者のための研究交流フォーラム～アニマルセラピー・震災復興支援を考える～】登校拒否、ニート、引きこもりから問題行動、知的・発達障害等、子どもや若者が抱える様々な問題に対する研究交流フォーラム。佐々木豊志氏(くりこま高原自然学校長)による講演、モンテッソーリ教育やアニマルセラピー、ツリーイング、アドベンチャープログラムなどの分科会、情報交換会を行います。※対象：高校生以上



### ■1/7(土)～8(日)★参加者募集中

【中学生バスケットボール講習会～白鷗大学佐藤コーチに学ぼう～】※対象：中学生女子でバスケットボール経験者

### 1/29(日)★参加者募集中

【ミステリーな科学実験教室】身の回りにある科学の現象を遊びながら体験します。※対象：小学生とその保護者

🍷 イベントへの参加申込み・お問合せは、赤城青少年交流の家(027-289-7224)まで! 📞

# プログラム 紹介！

## 【オリエンテーリング】

地図とコンパスを頼りに、交流の家周辺の森に設置されたオリエンテーリング



グループでコースどりを 思索中...

ポストを見つけて歩き、時間内に戻ってくるスポーツです。

当所のオリエンテーリングコースは、西コースと東コースに分かれています。西コースは、約1km四方の範囲に 17カ所のポストがある初心者用コースです。明るく開けた広葉樹の植林地はハイキング気分、うっそうとした杉林は森林浴気分で歩くことができます。一方、東側に広がるコースは、東西 1 km南北 2 kmの範囲に 13カ所のポストが散らばり、高低差があるため高校生以上のコースとしてご案内しています。

所要時間は、両コースとも約90分です。全面を使ってオリエンテーリングをする場合、3時間程度必要です。また、オリエンテーリングをしながら、ワンポイント環境学習を行える「エコオリエンテーリング」というプログラムもありますので、興味のある方はぜひお試しください。(文:石川)

赤城青少年交流の家で活躍する、非常勤講師やボランティアの方をご紹介します

## この人に会いたい



●赤城青少年交流の家ボランティア  
たけうちまさのり  
**竹内正則さん**〔通称:ゴルビー〕  
(富士見 VYS/中学校教諭)  
ボランティアスタッフとして長い経歴を持つ竹内正則さん。「赤城青少年交流の家で活動を続けるワケ」を伺いました。

10年程前、JON(日本アウトドアネットワーク)の青年ミーティングで、当時職員の久保田康雄さん(現:オリンピックセンター運営部長)に出会い、「一緒に赤城で頑張らないか」という言葉がきっかけ

でした。小学生の頃から「何か世の中の役に立ちたい」という想いを持っていました。赤十字の祖アンリーデューナンに憧れ、小中学校時代は JRC(青少年赤十字)活動に熱中。高校時代には、地域の青年ボランティア組織「富士見 VYS(Voluntary Youth Socialworker)」での活動を始め、大学卒業後は日本・海外の気になっていた場所を見て回りました。そして、最終的に戻ってきた場所は…富士見という生まれ育った場所だったので。自分が、この時代、この場所に生まれてきたのには意味があり、自分だからこその足元の問題に向き合いたい、外に出てみてわかったことでした。そして、地域を想う気持ちは、群馬、日本、地球を良くしていきたいという気持ちにつながっているのです。

赤城青少年交流の家の魅力は、関東唯一の国立青少年教育施設であり、地元富士見にしながら全国の方と交流・情報交換できることです。これからもここを、自分らしく生きるためのフィールドとし、関わっていききたいと思います。(文:竹内さん本人)

## 利用のようす(9~10月)

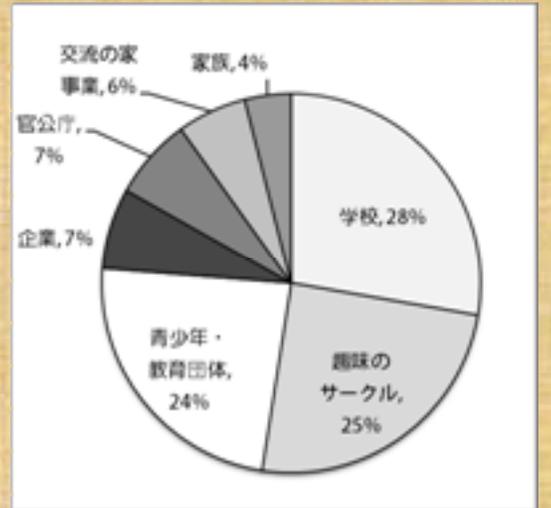
あかぎをつかう!



■9月の利用者数  
…13,151人 127団体

■10月の利用者数  
…10,057人 101団体

★利用団体  
種類別の割合⇒



## みなさんの 声



### 利用にあたりよくある質問

**Q1 冬季、雪はどのくらい降りますか?**  
⇒雪がたくさん降ると思っている方が多いようですが、当所は赤城山の  
中腹(標高 500m)にあり、雪はあまり  
降りません。当然、その年の気象

状況によって、違いがありますが…。そのため、雪を利用した活動プログラムはありません。残念(>\_<)

しかし、路面の凍結等考えられますので、お車でお越しの方は冬装備をし、気をつけてお越しください。

赤城山の上にある大沼・前橋市赤城少年自然の家周辺(標高 1350m程度)まで行くと、雪遊びが楽しめます。(交流の家から車で1時間。夏だと40分ですが※)

### Q2 冬の節電対策はどうなっていますか?

⇒震災前より、節電など環境にやさしい生活を心がけていただいています。この冬は、夏のような特別な節電対策は行いませんが、利用者のみなさまは服を一枚多く着ていただくことで、暖房の利用時間の短縮にご協力ください。なお、暖房の設定は昨年同様 20℃です。

### アンケートより

#### ★「受付」、「活動打合せ」時間がもう少し短くなりませんか。

⇒必ずご理解いただきたい事、守っていただきたい事があるため、ご希望にかなわないこともあると思います。私どもも「受付」「活動打合せ」の時間短縮を目指し、活動(研修)の効果が上がるためにも、その内容を検討しています。検討の視点は、それぞれの団体の方が「より実りある活動ができること」「安全に活動・生活ができること」「気持ちよく過ごせること」です。活動打合せシートも、ホームページ(<http://akagi.niye.go.jp>)からダウンロードできるよう計画中です。

利用について不明な点があれば、事前に連絡をいただくことにより、よりよい活動や「受付」「活動打合せ」の時簡短縮に繋がると思います。利用ガイドもよくお読みください。よろしくお願いいたします。



## 【県立ぐんま天文台】 <http://www.astron.pref.gunma.jp/>

ぐんま天文台は、本格的な観測・研究を行うための装置や設備を備えた、国内有数の天文台です。最先端の観測研究活動だけではなく、昼間の開館時間には、職員の方によるガイドツアー、金・土・日・祝日の晴れた夜には150cm 望遠鏡と65cm 望遠鏡を用いて天体観望が行われています。団体での案内付きの予約利用は、平日の昼間と水・木の夜間となりますので、直接お問合せ下さい。その他、定期的に天文イベントが行われており、宇宙を一步身近にしてくれる場所です。施設のある高山村は、子持山・小野子山など豊かな自然に抱かれた、美しい里山の景観をもつ地域です。これからの星の季節に、ぜひ群馬県自慢の天文台へ足を運んでみてください。(文:柴崎)



- 所要時間:  
交流の家から車で70分。
- TEL:0279-70-5300
- 群馬県吾妻郡  
高山村中山6860-86
- 主な体験内容:施設見学、各種ガイドツアー、天体観望など。定期的に天文イベントも開催。
- ※団体利用は予約が必要

### リレーcolumn すたっぷの

文:新井 伸一

#### 「マニュアルを越えたところに私の仕事がある」

「どうも、いつもお世話になっています。総務係の新井です。」これが、通常私がする挨拶です。お相手は、交流の家をご利用くださる方々ではなく、職員や同業の事務屋さんです。そして、これは決まり文句なので、極端に言えば何時でもどこでもこれでいいのです。また、「総務係」と名乗ることで大体の用件を察知していただけます。

そこで、総務の仕事の中で大事なものを一つ紹介します。それは、職員の労働環境の整備、つまり職員が気持ちよく働ける職場環境を作ることです。職員が気持ちよく働けば、利用者によりよいサービスが提供される

ということですね。「分かっているならちゃんとやれ by 職員一同(怒)」そんな声が聞こえてきそうなので、この辺で(マニュアルどうりにするのも難しいですね)。

※近くのものが見づらくなってきたので、大きな文字にしてみました。



「紅葉を愛でる」筆者

「所長のつぶやき」  
「トピックス」史新戸

#### 《Web版カラゴロリもどうぞ！》

こちらのQRコード→  
を読み取りとり、メール作成画面に進み、空メールを送信してください。



十カラゴロリ発行時に配信します十

## 国立赤城青少年交流の家

<http://akagi.niye.go.jp>

TEL: 027-289-7224 (9:00 ~ 18:00)

FAX: 027-289-7226

赤城 国立

検索

〒371-0101 群馬県前橋市富士見町赤城山27

✉ akagi@niye.go.jp